

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2019.02 >

BULLETIN

2018年7月～2019年6月



国際会長 Moon Sang Bong「私たちは変えられる／挑戦への勇気」(韓国)
アジア会長 田中博之「アクション／誇りと喜びを持って」(東日本区)
東日本区理事 宮内友弥「為せば、成る／ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズ
に対して何が出来るかを考えて実行しよう」(東京武蔵野多摩)
関東東部部長 衣笠輝夫「良いものを見つけ、つなげて、よくなる」(埼玉)
クラブ会長 佐野 守「希望を持って前進」(グリーン)

会 長 佐野 守
副 会 長 西澤 紘一
々 浅見 隆夫
書 記 布上征一郎
会 計 柿沼 敬喜
副 会 計 浅見 隆夫
担当主事 木村 卓司

2月 タイム オブ ファースト

飢えている人に心を配り、苦しめられている人の願いを満たすなら、
あなたの光は、闇の中に輝き出(い)で、あなたを包む闇は、真昼のように
なる。

(イザヤ書 58:10)

2019年02月 第一例会

T O F 強 調 月 間

日時:2019年02月20日(水) 18:30～20:30

場所:東陽町センター 1階 YMCAホール

江東区東陽 2-2-201 TEL03-3615-5565

受付:古平君/司会:青木君

開会点鐘 佐野会長

ワイズソング・ワイズの信条 全 員

聖句・お祈り 古 平 君

ゲスト、ビジター紹介 佐野会長

入会式 根本幸子さん 司会 浅見元理事

司 式 佐野会長

立会人 衣笠輝夫 関東東部部長

金丸満雄 会員増強事業主査

軽食(一言添えてニコニコ献金)

ゲスト・スピーチ 紹介 柿沼君

矢澤 俊夫 氏

「コンクリートよもやま話」

各委員会報告 事業委員長

YMCA 情報 木 村 君

Happy Birthday

(2月柿沼君・西本(東)君、(晃)君・高谷メネット 4名)

ニコニコ発表 浅見ク君

閉会点鐘 佐野会長



TOF とは(Time of Fast)断食のとき、として2月の例会の食事を抜いてその分の金額をTOF ファンドに献金しています。この活動は1972年から始まり、全世界のワイズが継続しています。集められた献金は、世界各地のYMCA やワイズが支援する教育・民生開発事業や災害救援事業に継続的に配分し、援助を必要とする人々に効果的に届くように計画、実施されています。

2018年度TOF新規プロジェクトは次の8つです。

チリ、サンティアゴ:子ども達のソーシャルスキル向上のワークショップ/タイ、チェンマイ:障がいを持つ若者のためのワークショップ/インド、ケララ:女性の地位向上のためのプログラム「ミシン、PCトレーニング」/インド、ケララ:女性の地位向上のためのプログラム「食料生産向上プロジェクト」/インド、カルナータカ:貧窮者支援の為、眼科施設設立/米国、ノースカロライナ:糖尿病予防プログラム/ジンバブエ:若者の地位向上のためのプログラム/ナダ、フレデリクトン:ホームレス施設支援。

国際・交流事業主任 小原 史奈子(東京たんぼぼ)

～理事通信2月1日号より転載いたしました～ (布上)

【例会出席率】 在籍:18名 メーキャップ 2名 出席率 15/18 83%

出席: 2019年01月 新年例会 (メ13名、メネット1名、ビジター3名 計17名)

9<2019年01月 新年例会 報告>

日時:2019年01月23日(水) 18:30~21:00
場所:割烹「大新」台東区鳥越
出席:青木・浅見(ク)・浅見(隆)・柿沼・木村・古平
佐野・西澤・西本(東)・西本(晃)・布上(征)・樋口・
森川・布上(信)メネット 14名
ビジター:辰馬行男メン(北クラブ)

春日井明メン(東京クラブ)・春日井康子メネット
グリーンクラブの1月新年例会は毎年、新年会として楽し
い懇親のひと時をと、プログラム委員会が考えてくれる。
今年は毎月の例会で東陽町へ美味しいお弁当を届けてく
れる、鳥越の割烹「大新」の2階和室を借り切って、本格
「ふぐ鍋」を堪能した。



新年会といっても開会のセレモニーは何時もの通り行。佐野会長の開会点鐘、古平メンの食前の感謝。



「新年、天地の創め／初めに、神は天地を創造された。地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。(創世記1:1~2)
<神さまが、いるとかいないとか、そんなことは問題にしないで、初めに神は、と聖書は始まります>

続いて乾杯は次期クラブ会長となる西澤メン。早速開宴となる。会が進んだところで新年にあたり今年の抱負をメンバースピーチ、という予定であったが結局は話をしたい人はどうぞ・・・という感じで数人が発言。すっかり、美味しい料理と、ふぐには付き物の「ひれ酒」でわいわい、聴いていない。

YMCA情報では木村主事より、ピンクシャツデー2019/02/27のPRがあり、ワイズ、YMCA、コラボ、ピンクシャツの販売を行った。1,100円で何名かが購入した。「いじめ」撲滅に協力しましょう。



会の後半では1月の誕生月祝い。クラブではクオカードを送る。1月は5名の該当者に進呈。今年も和気藹々、いいスタートの例会になった。(布上記)

<2019年01月 第二例会報告>

日時:2019年01月16日(水) 18:30~20:00
場所:千代田区和泉橋区民館4階
出席:青木・浅見(隆)・柿沼・木村・布上(征) 5名
配布資料:東日本区理事通信 1月1日号
報告・連絡事項

- ① 12月19日(水) 銀座ライオン／クリスマス食卓会 17名出席
- ② 12月23日(日) 東京YMCAクリスマスオープンハウス & バザー
・模擬店 フランクフルト焼き(250本) 甘酒 柿沼・佐野・布上 S
・バザー出店 / 青木・浅見 K・布上 N・森川 塩入・西本 T・西本 A (計 10名)
- ③ 2019年1月5日(土) 在京ワイズ新年会
八王子 京王プラザホテル 12:30~15:30
*10:00~11:30 会長・主事会(佐野、木村)
参加者:青木・浅見 T・浅見 K・柿沼・木村・佐野・布上 S・布上 N 8名

審議・協議事項

- ① 2019年1月23日(水)新年例会【歳前 大新:ふぐ料理、鍋 5000-決定】プログラム委員予約
- ② 2月TOF例会で 根本幸子さん入会式 決定
TOFですが軽食をします
・入会キット準備 区事務所への届け(布上)
- ③ 1月中に 次期 2019-2020年度 クラブ会長・書記・会計 金丸次期関東東部部長に連絡
西澤次期会長／浅見副会長／布上書記
／柿沼会計を報告済
- ④ 2月23日(土)陽春のつどい
来客にお餅を振る舞う 女性陣参加を！
参加者、集合時間など後日連絡
- ⑤ 3月9日~10日 次期クラブ会長・部役員研修会
／代々木オリンピックセンター
次期西澤会長出席
- ⑥ 3月23日(土) 東京サンライズクラブ30周年記念例会 於:ブラッセリー東洋(日本橋)会費 8000円
- ⑦ 4月27日(土) 川越クラブ20周年記念例会 於:川越東武ホテル 会費 8000円
- ⑧ 4月11日(木) 第29回東京YMCAチャリティーゴルフ 120名募集(30組) アパガード120本 PGM総成ゴルフクラブ(旧名:レイクウッド総成カントリークラブ) 参加賞は入手済(布上)
- ⑨ 6月1日(土)~2日(日) 第22回東日本区大会／代々木オリンピック青少年総合センター
- ⑩ 7月19日(金)~21日(日) 第28回アジア太平洋地域大会 仙台国際センター
- ⑪ 来年の卓話者候補 2019年2月・3月・4月5月
2月に柿沼会計から候補あり

(布上 記)

在京ワイズ会長会および合同新年会

に出席して

2019年1月5日(土)JR八王子駅前の京王プラザホテルにて午前10時より「在京ワイズ会長会」、午後0時30分より「2019年在京ワイズ合同新年会」が神崎同盟総主事、朱在日本韓国YMCA総務、菅谷東京YMCA総主事、上田同会員部運営委員長をゲストに迎え開催されました。

「会長会」は在京16クラブの会長・担当主事出席のもと太田勝人(世田谷ク)会長会幹事の司会により進められました。開会点鐘、ゲスト挨拶の後、第一部では会長会会計報告・承認および東京YMCA会員部、在日本韓国YMCA、日本YMCA同盟よりの各活動報告また、次年度在京ワイズ新年会ホストクラブは東京クラブ、次回の会長会開催日は2019年5月25日会員大会午前中、次々回は2020年1月11日在京ワイズ新年会午前中等が承認されました。第二部として、各クラブ会長との意見交換会を行い、「会長会の運営方法、YMCAとワイズの協働のあり方」等についての提案がなされ、今後はYMCAとワイズとの情報交換会として「(仮称)在京YY協議会」を設置することとし、次回会長会までにメンバー、開催内容等について幹事より提案することになりました。



「合同新年会」は松の内にも関わらず、在京以外の8クラブからの参加もあり141名という多数の出席者のもと今年ホストクラブの東京多摩みなみクラブにより企画されました。第一部は司会是小野実メン(担当主事)、奏楽は田中直美メネットにより讚美歌、聖書朗読、メッセージ、祈禱に続き「東日本大震災復興支援」のための献金・祈禱が行われ、第二部は司会は田中博之メンにより進められ、開会点鐘、ゲストからの祝辞の後、アトラクションとしてレトロな昭和を思い出す「紙芝居」の上演等もあり、第三部は宮内友弥東日本区理事の乾杯の発声により懇親会がはじまり、クラブ紹介、アピールタイム等がありYMCAの歌で閉会となりました。チャーターして僅か2年余でこのような素晴らしい新年会を開催して頂いた東京多摩みなみクラブの皆様へ感謝しながら帰路に着きました。

(クラブよりの参加者:青木、佐野、浅見夫妻、布上夫妻、木村、柿沼)

(在京ワイズ会長会幹事 柿沼記)

～2月ゲストスピーカープロフィール～

矢澤 俊夫氏

1944年岩手県盛岡市生れ
1968年工学部卒業後、建設会社に入社
1級建築士、コンクリート主任技師ほか

(主な業務)

- 1、コンクリート部材生産の工業化システムおよび使用材料の開発
 - 2、工業化住宅における品質保証体系づくり
 - 3、社団法人プレハブ建築協会加盟工場の審査・指導
- 例会卓話 演題「コンクリートよもやま話」
(紹介者:柿沼)

<<<東京都環境賞受賞>>>

第79回 神田川船の会

2019/05/11(土)開催

浅草橋出航～神田川～日本橋川～隅田川～東京港～晴海運河・湾岸地域を運航しております。おなじみの歴史探訪、神田川・日本橋川コースに加え、豊洲新市場地域、2020年のオリンピック・パラリンピック選手村建設予定地など今注目の湾岸エリアを周遊する、約2時間半のクルーズをお楽しみください。東京グリーンクラブのガイドがご案内させていただきます。



◆開催日 2019年05月11日(土曜) 午前 午後

◆参加費 大人 3,500円 小・中学生 2,200円
*消費税込 *大人の参加費には船の会冊子代を含みます。

◆申込締め切り日 2019年04月19日(金) *当日消印有効

◆集合場所 浅草橋・船宿「三浦屋」前の広場
*JR総武線/浅草橋駅東口 徒歩2分
*都営地下鉄浅草橋/浅草橋駅 徒歩2分

◆乗船便
●午前便 3艘(定員100名) 受付/午前 8:45 集合/9:10 出航/9:30(予定)
●午後便 3艘(定員100名) 受付/午後 12:45 集合/13:10 出航/13:30(予定)

◆申込方法 このチラシの裏面をご覧ください。

◆注意事項 船内での飲食等・飲酒はご遠慮下さい。お茶やお菓子は構いません/船内は禁煙です。未就学児童は乗れません。小学生は保護者同伴です/参加費には乗船料金・損害保険料が含まれます/保険料は乗船～下船までが適用されます/納入された参加費は、催行中止の場合以外にはご返金いたしません/当日ご乗船の船名は返信用ハガキでご確認ください/応募多数の場合、乗船の可否は抽選にて決めさせていただきます。事前にご連絡をさせていただきます。
*荒天により運航が不可の場合は中止とさせていただきます。

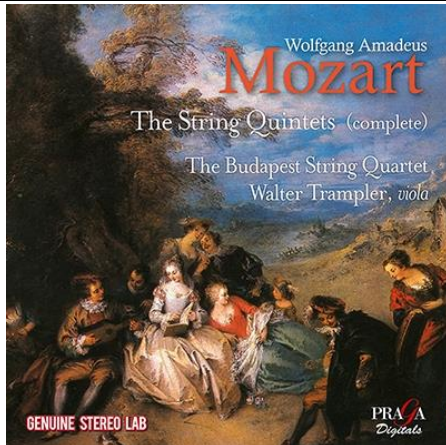
主催/公益財団法人 東京YMCA
後援/千代田区・千代田区教育委員会・東京グリーンワイズメンズクラブ

第79回「神田川船の会」は5月11日(土)に開催されます。浅草橋から出航、神田川-日本橋川-墨田川-東京港-2020年オリンピック・パラリンピックの施設建設などで大きく様変わりしてゆく晴海運河・湾岸エリアを運航していきます。2時間半のガイド付きクルーズをお楽しみください。一般募集・ワイズ関連募集ともにスタートいたしました。お問い合わせはグリーンクラブ員にご連絡を下さい。

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい
京葉銀行 こてはし台支店
店番号435 (普)6614121
口座名 東京グリーンワイズメンズクラブ
会計 柿沼敬喜

VIVA! Classical

第4回「モーツァルトの疾走するかなしみ」



W. A. モーツァルト作曲

弦楽五重奏曲第4番ト短調 K.516

ブダペスト弦楽四重奏団+

W. トランプラー (ヴィオラ) (1966年録音)
今回は、ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト (1756-1791) が1787年春に作曲したといわれる名曲、弦楽五重奏曲第4番ト短調 K.516 を紹介します。

この曲を知るきっかけとなったのが、小林秀雄著「モーツァルト」です。難しい評論で、文中、その第一楽章アレグロを「かなしきは疾走する」と表現したことです。(※)

では「疾走する哀しみ」とはどのようなものか私なりに勝手に解釈すると、モーツァルトは喜怒哀楽を感じてもほんの一瞬だけで、まるで、今さっき泣いていた子供があっけらかんとして別の遊びに興じているというように、すぐ気移りする、このため人々が彼の音楽を悲しんでいるときには、彼はケロっとしているということなのではないかと感じます。

しかしこの曲は私の感じでは哀しみはちっとも疾走していません。30数分間ずっと沈みっぱなし。まるで雲の間合間に日が差し込むと思いきやすぐに暗雲が立ち込め、哀しみは漬物石のようにどっしりとのしかかっています。そして最後の数分間だけは気を取り直したように明るく締めくくります。

第一楽章 有名なアレグロ：哀愁漂う第一主題のあと、追い打ちをかけるような第二主題が耐えかねて長調に転調しそうなところがなんとももの哀しい。小林秀雄は以下のように評しています。「…

(略) 空の青さや海の匂いのように、万葉の歌人が、その使用法をよく知っていた「かなし」という言葉のようかなしい。こんなアレグロを書いた音楽家は、モーツァルトの後にも先にもいない。」

第二楽章 メヌエット：よくまあ、こんな憂鬱な曲で踊れるわけありませんね。

第三楽章 アダージョ：唯一の長調で、落ち着いた曲ですが暗さが全体に漂っています。

第四楽章 アダージョアレグロ：長い序奏アダージョは第三楽章の延長のような重苦しい曲です。そ

のあと急に軽快なロンドとなります。このロンドはなんと冷たく澄み切った美しさでしょうか。哀しみが疾走したあとの音楽なのでしょうか。

名演奏数々ある中でおすすめのCDは、ブダペスト弦楽四重奏団+W. トランプラー (ヴィオラ)、聴くには純米吟醸酒が必要です。次点はスメタナ弦楽四重奏団+J.スーク。

(※) とかく「疾走する哀しみ」の曲は交響曲第40番ト短調の第一楽章だといわれることがありますが、「モーツァルト」文中では第40番のことだとはどこにも書いてありません。それどころか同ページには弦楽五重奏曲第4番第一楽章のテーマが五線紙上に描かれています。(樋口 順英 記)

YMCA コーナー

▼11月25日～30日に、東京YMCAの各保育園の園長や保育関係者など9名が保育の視察のためにフィンランドを訪問した。現地の公立、及び私立保育園を訪ねてフィンランドの保育の実態を視察した他、ヘルシンキYMCAも訪問し、同YMCAが行うプログラムや施設を見学した。今後、フィンランドでの保育士研修プログラムを開発していく予定。

▼1月19日、第13回子育て講演会「子育てハッピートーク」がしのめ子ども園を会場に開催された。河村都氏 (オフィスカワムラ代表) を講師に迎え、『「輝く瞬間」最初に気付くのはママ』と題して講演をいただいた。当日は子育て中の保護者を中心に63名が参加し、楽しく子育てしながら子どもの感性を育てるための示唆に富むメッセージをいただいた。講演後には活発な質疑応答もあり、好評であった。

▼主な行事日程

- ・新春特別午餐会
卓話者：久米小百合氏＝
「異邦人」で一世を風靡した
久保田早紀さんです。
1月25日 (学士会館)

(布上は参加しました。)

今の久米さんはとても良いお仕事をされていますね)

- ・ソシアス 2018 「10年後のYMCAを語ろう」
(会員協議会) 2月11日 (東陽町センター)
- ・陽春の集い 2月23日 (東陽町センター)
- ・高等学院主催「ピンクシャツデー 弁護士による特別公開授業」 2月27日 (本部事務局)
- ・liby チャリティーコンサート 3月2日
(日本基督教団阿佐ヶ谷教会)
出演：越智光輝さんと愉快的仲間たち
- ・東京YMCA発達支援研究所主催「田中哲氏講演会」
3月2日 (西東京センター)
- ・第29回チャリティーゴルフ大会 4月11日
(PGM総成ゴルフクラブ/旧レイクウッド総成CC)
(主事木村卓司 記)

